

3. 議題

(1) 評価指標について

<評価に関する考え方等について>

【1. 事業効率に関する評価】

評価項目		考え方等	算出方法(案)等
定量	1-1	運行に伴う収益	運行に伴う運賃収入や広告収入等
	1-2	運行に伴う費用	車両購入等にかかるイニシャルコストと運行に係るランニングコスト等
	1-3	輸送人員	年間利用者数、1便あたり利用者数等
	1-4	損失補てん	税金投入額、収支率等

【2. サービス等に関する評価】

評価項目		考え方等	算出方法(案)等
定量	2-1	利用特性	利用者属性、利用目的、地域間流動、利用時間帯
定性	2-2	バスに対する満足度	現時点におけるサービスレベルを評価(=対利用者)
	2-3	バスに対する認知度	現時点におけるバスの認知度を評価(=対非利用者)

【3. 事業の必要性・有効性に関する評価】

評価項目		考え方等	算出方法(案)等
定量	3-1	交通事故の減少	クルマ利用の減少に伴う交通事故発生確率の減少を評価
	3-2	移動費用の節減	クルマ利用の減少に伴う移動費用(=燃料費)の減少を評価
	3-3	移動時間の短縮	さくらやまなみバスの利用による移動時間の短縮を評価
	3-4	環境改善	クルマ利用の減少に伴うCO ₂ 排出量の削減を評価
	3-5	消費金額の増加	バス利用に伴う外出機会の増加による消費金額の増加を評価
	3-6	健康増進	バス利用に伴う徒歩時間の増加による医療費の削減を評価
	3-7	教育関係経費の節減	代替手段(=スクールバス)の運行経費の削減を評価
	3-8	医療関係経費の節減	代替手段(=医療用送迎バス)の運行経費の削減を評価
定性	3-9	バスの必要性	税金投入の可否に対する考え方を評価
	3-10	バス運行への協力可否	バス運行への協力に対する考え方を評価
	3-11	バスへの転換可能性	バスへの転換可能性を評価(=対非利用者)
	3-12	日常生活への影響	バスによる日常生活への影響の有無を評価(=対通学生)
	3-13	進路選択への影響	バスによる進路選択への影響の有無を評価(=対高校生)
	3-14	市施策への影響	他部局が実施する施策への影響を評価

【4. 事業効率向上等の取り組みに関する評価】

評価項目		考え方等	算出方法(案)等
定性	4-1	地元取組への影響	利用促進協議会を通じた地元取組への影響(利用促進・地域参画効果)を評価
	4-2	交通事業者の取り組み	経費削減に向けた交通事業者の取り組みを評価

アンダーライン: アンケート調査から取得するデータ それ以外: 外生データ